

## ブロー

救急救命士と共同開発

## 救急搬送時、プライバシーを保護



ブロー（相模原市中央区田名、☎042・777・0453）は、救急搬送時に患者の顔を隠してプライバシーを保護するツールを同市南消防署の救急救命士と共同開発、受注を開始した。搬送時に使用するストレッチャーに装着する。



プライバシーを保護する意味から「PPカバー」と名付けた。ギアが付いた折りたたみ式。ストレッチャーへの装着時にギアを動かし、不織布で患者の顔全体を覆う仕組み。

もともと、同署の救急救命士が駅やショッピングモールなど、人が多い場所で救急搬送する際、患者の顔が見られてしまうことから、同ツールのアイデアを考案。同社が製品化を担うことになった。



同社はもともと、市販の軽自動車をベースにオリジナルパーツでカスタマイズした自社ブランドカーを展開する企業。救急救命分野の仕事は経験がなかったものの「ないもの」をカタチにしていくものづくりはクルマと同じです（富田涼子社長）と、昨年7月から開発に着手。これまで何度も試作を繰り返し、ようやく製品化した。価格は5万5000円（不織布3枚付き）。すでに市消防局が20台の導入を決めており、今後は他の自治体にも販売していく。

6月に取材した  
注目の  
新技術  
新製品

## 東鈴紙器

組み立て10分、避難所での使用想定

## 段ボール製の災害用ベッド開発



段ボール製造販売、東鈴紙器（相模原市中央区小町通、☎042・774・0488）は、避難所などで使用する災害用ベッドを開発した。段ボール製で使い捨てできるもので、普段は収納し、使用時には10分程度で組み立てられるのが特徴だ。既存の製造設備を活用し製品化した。同社ではアフターコロナを見据え、現在、新規事業を育成している。中でも防災分野はニーズが高まるとしており、その第一弾として発売した。



同社は工業製品向けの輸送用段ボールの製造販売が主力。景気変動を受けやすい同分野だが、その中で段ボール家具などのオリジナル製品も投入している。

鈴木和弥社長は「最近、地震が頻繁に起こっていますので、今後は大地震に備えなくてはなりません。そのために当社として何ができるか考えました」と、今回の災害用ベッドを考案した。

有事の際、迅速に組み立てられるよう構造をシンプルにした。ガムテープ（クラフトテープ）1巻あれば組み立てが可能。それでも150キロの荷重にも耐えられ、2～3カ月は問題なく使用できるという。また、ベッドの中に荷物を収納できるスペースや、付属の「ついたて」をのせれば顔が隠せ明るさ対策になる。価格は3980円（税別、送料別）。避難所での使用を想定し、今後は自治体などに提案していく。



このほか、新型コロナウイルスの飛沫（まつ）対策として、段ボール製パーテーションも発売した。オーダーメイド可能で、アクリル板のパーテーションなどと比べると、設置が簡単で使い捨てもできる。



## 優成サービス

車いすでも安心して利用可能

## 「走るトイレ」に殺菌灯



優成サービス（海老名市国分南、☎046・235・6069）は、同社で製造販売・レンタルする「福祉バイオトイレカー」に殺菌システムを搭載した。車いすの障がい者が利用できる移動式トイレで、人感センサーと紫外線（UV）ランプを連動、車内に人が入ったときはスイッチがオフになり、いなくなると電源が入る。電源は太陽光パネルから蓄電装置を経由し供給する。医療関係者などの使用も想定。社内に衣類を掛けておけば殺菌効果もあるという。現在、東京五輪で同車両の採用を働きかけており、実際に検討されている。

同社の福祉バイオトイレカーは、排泄物をおがくずで分解・処理する仕組み。そのため、し尿処理は不要。通常、イベント会場などによく設置される簡易トイレは、車いすの障害者は利用できない。それに対し、同車両はリフトによる昇降が可能だ。

価格は2000万円（2トン車ベース）。レンタルもできる。「体が不自由な人でもトイレの心配をせず外出できます。しかも殺菌灯があるので安心して使えます」と八木正志会長。東京五輪の会場に採用されることで世界各国にトイレカーをアピールしたいです」とも話している。

## CLIVIA NOBILIS

オーガニック口腔ケア化粧品を開発

## 「オイルでうがい」の新習慣を提案

CLIVIA NOBILIS（クリビア・ノビリス、横浜市中区山下町、☎080・3209・6258）は、オイルでうがいをする新習慣を提案する。100%天然オイル成分の口腔ケア化粧品「KOZMO」を発売。新型コロナウイルス感染予防として、うがいが重要と指摘される中で「ウイルスは脂に溶ける」という特性に着目、製品化した。すでにヒルトン東京お台場の「庵ス/TOKYO」での店頭販売を始めたほか、複数の歯科クリニックにも採用された。



オーガニックのごま油とジャスミン油が成分。手指はアルコールや次亜塩素酸水で除菌できるものの、口の粘膜に付着したウイルス対策にはうがいが不可欠。同社によると、ウイルスは「脂溶性」のため、油でうがいをするとウイルスを覆う膜が溶け「予防効果も高まります」（張蕾蕾社長）としている。



また、SDGs（持続可能な開発目標）を意識し、商品の容器にはプラスチックを使用せずガラス瓶を採用。包装紙とインクも100%リサイクル原料とした。「SDGs化粧品という新領域にもなります」（張社長）と言う。

価格は1箱7本入り7000円（税別）、30本入りで2万8000円（同）。百貨店などでの販売も想定している。また、一緒に共同研究してもらえぬ機関も探しているという。

## アルテの食パン

食パン食べて健康習慣を

## 植物ステロール配合の食パン



健康志向のおいしいパンはいかがー。アルテの食パン（川崎市麻生区上麻生、☎044・980・1828）は、LDLコレステロール値を調整するといわれる「植物ステロール」を含むパンを開発した。毎週金曜日の数量限定。毎日食べ続けられるよう自家製酵母を使うなど「安全安心第一」にこだわる同店。しかし、パン好きにとっては大きな悩み「食べたいけれど、コレステロール値が高く制限している」という、声を解決すべく開発した、ヘルシー食パンシリーズの第1弾だ。



発売したヘルシー食パン「おもちこ」は、毎日パンを食べて健康習慣を作ってもらいたいとする長山智寛店長が考案した。「植物ステロール」は、油がアルコールにしか溶けないという性質があるものの、特殊製法によりダマがなくパン生地と混ぜることに成功。おいしさも保つために甘味料にも工夫を凝らしたという。



価格は1本1.5斤で1300円（税込）。健康に良い成分を継続して摂取してもらいたいと、6カ月の間で12本購入した場合は、12本目は、お店からのプレゼント（無料）としている。配送は1本1300円（税込）+送料。他のパンとの組み合わせも可能だ。「両親へのプレゼントなど、贈答用で購入される方も多いです」と長山店長。今後は難消化性デキストリンや、他の健康志向成分を使い、第2、第3弾と開発していく。

社長さんが知っておきたい  
冠婚葬祭のマナー

今年の夏も暑くなる  
と予想され

います。ワンピース着用の女性は冷えすぎないように、長袖の上着を用意されると良いです。

ていますが、毎年、暑さ対策は欠かせませんよね。葬儀も同様に暑さに関するお問い合わせをいただきますので、事例とともにご紹介いたします。



Q. 葬儀もクールビズで大丈夫ですか？

A フォーマルな葬儀の席には適しません。男性の装いにおいて、シ

ャツ姿でノーネクタイでは失礼にあたります。会場に入る前には必ず、上着着用で黒ネクタイもしましょう。ちなみに、葬儀式場では快適に過ごしていただけるように、夏場は冷房を強めにかけて

Q. 自宅に故人を連れて帰りたいけど、何か注意することはありますか？

A 故人様をご自宅にお連れする場合、ドライアイスはどの時期も必須ですが、夏場は特に多めに使用し、お部屋の冷房を強めにかけて続けていただけます。

葬儀担当者の状況判断によって、ご自宅での安置は短期間になる場合もあります。

その場合、故人様のお体の状態を考慮しての判断ですので、どうかご協力ください。

皆様のご参考になれば幸いです。

（清水誠葬具店副社長・清水ふじ代）

すぐに役立つ葬儀マナー⑦  
～夏場の葬儀について～